I-O DATA

セットアップガイド

DVR-S7260LEBK

B-MANU201420-01

この度は「DVR-S7260LEBK」(以下、本製品と呼びます)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に「本書」をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

動作環境の確認

対応機種※1	本製品が取付可能なドライブベイ(5インチベイ)とSerial ATAインターフェイス※2を搭載したDOS/Vマシン
対応OS※3	Windows 7 / Windows Vista® (32bit) / Windows XP　SP2以降
搭載CPU※3	Celeron D 310以上
メモリ	128MB以上
チップセット	Intel 915以降※4
ハードディスク	空き容量：250MB以上(イメージファイル作成時に最大約8.5GBの空き容量が必要です)
対応メディア※5	●DVD：DVD+R※6、DVD+RW、DVD-R※7、DVD-RW、DVD-RAM※8、DVD-ROM ●CD　D：CD-R、CD-RW、CD-ROM

推奨メディア※9

メディア	メディアの速度	メーカー名
1層DVD+R	16倍速 (最大24倍速書き込み※12)	太陽誘電
	16倍速 (最大20倍速書き込み※12)	三菱化学
	16倍速 (最大18倍速書き込み※12)	ソニー
	8倍速	太陽誘電、三菱化学
2層DVD+R	8倍速	リコー
	2.4倍速 (最大4倍速書き込み※12)	三菱化学
DVD+RW※10	4倍速	三菱化学
1層DVD-R	16倍速 (最大24倍速書き込み※12)	太陽誘電
	16倍速 (最大20倍速書き込み※12)	三菱化学
	16倍速 (最大18倍速書き込み※12)	日立マクセル
	8倍速 (最大16倍速書き込み※12)	TDK、ソニー、日立マクセル
	8倍速 (最大12倍速書き込み※12)	太陽誘電、三菱化学
2層DVD-R	8倍速	太陽誘電、三菱化学
	4倍速 (最大6倍速書き込み※12)	三菱化学
DVD-RW	6倍速	日本ビクター、三菱化学
	4倍速	日本ビクター、TDK、三菱化学
DVD-RAM※11	12倍速	日立マクセル
	5倍速	パナソニック、日立マクセル
	3倍速	パナソニック、日立マクセル
CD-R	ソニー、太陽誘電、三菱化学	
CD-RW	三菱化学	

※1　より詳しい対応機種情報を対応製品検索エンジン「PIO」にてご案内しております。
http://www.iodata.jp/pio/

※2　●Serial ATA接続のDVD/CDデバイスに対応している必要があります。対応については、各インターフェイスメーカーにお問い合わせください。
●増設されたSerial ATA接続インターフェイスには対応しておりません。
●本製品にはSerial ATAケーブル及びSerial ATA電源ケーブルは添付しておりません。パソコン本体に添付されていない場合は別途ご用意ください。

※3　DVD メディアへ 12 倍速以上で書き込みをおこなう場合の推奨環境は以下の通りです。
●搭載 CPU：Pentium 4 2.8GHz 以上

※4　RAID モードには対応しておりません。

※5　●書き込みは 12cm メディアのみ対応しております。
●DVD・CD への書き込みを行う際には、各々の書き込み速度に対応したメディアが必要です。

※6　2 層 DVD+R メディアにマルチセッションにて書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。

※7　2 層 DVD-R メディアへの書き込みは、ディスクアットワンスのみ対応しております。

※8　カートリッジから取り出し不可能なメディア(TYPE I) および 2.6GB/ 面のメディアには対応しておりません。

※9　●推奨メディア以外を使用した場合は、メディアの品質により正常に書き込みできないことがあります。
●最新の情報は、弊社ホームページにてご確認ください。
●メディアメーカーの注意の範囲と、入手困難な場合がありますあらかじめご了承ください。

※10 本製品では、DVD+RW 8 倍速書き込みの性能を有しておりますが、本製品で 8 倍速で書き込み可能な DVD+RW メディアは現在市販されておりません。

※11 2 倍速以下のメディアは読み込みのみ対応しております。

※12 弊社では記載の倍速メディアにてメディアの倍速を超える高速の書き込みを確認しておりますが、全ての環境についてメディアの倍速を超える高速の書き込みを保証するものではありません。また、メディアメーカーへの本製品でのメディアの倍速を超える高速の書き込みに関するお問い合わせはご遠慮ください。

ご注意
- ●本製品はドライブベイ(5インチベイ)搭載タイプです。ドライブベイに空きがない場合は、あらかじめ搭載済みのドライブを取り外す必要があります。
- ●取り付け後、フロントパネルが操作可能な機種でご使用いただけます。
- ●DVD+R/+RW/-R/-RWメディアで作成したDVD-ROM・DVDビデオは、既存のDVD-ROMドライブ、DVDプレーヤー、対応のゲーム機で再生可能ですが、一部再生できない機種があります。
- ●本製品はパソコンの省電力機能には対応しておりません。
- ●上記の条件を満たした場合でも、環境やメディアの品質によっては、ドライブの最大性能を発揮できない場合があります。Windows 7/Vista™でご利用の際にはより高性能な環境を推奨いたします。
- ●一部のウイルス対策ソフトがインストールされている場合には、動作が不安定になる場合があります。
- ●本製品を長時間使用した場合は、一旦メディアを取り出し数分おいてから書き込みを行ってください。

製品仕様

ドライブ名	ソニーオプティアーク株式会社「AD-7260S」
インターフェイス仕様	Serial ATA
設置条件	設置方向：水平、垂直 (垂直は12cmメディアのみ対応)
ディスクローディング方式	トレイタイプオートローディング
データバッファサイズ	2MB

最大書き込み/読み込み速度

	書き込みエラー回避機能										搭載	
DVD	1層+R	2層+R	+RW	1層−R	2層−R	−RW	RAM	1層ROM	2層ROM
書き込み	×24	×8	×8	×24	×8	×6	×12	−	−
読み込み	×16	×12	×13	×16	×12	×13	×12	×16	×12

CD	−R	−RW	ROM
書き込み	×48	×32	−
読み込み	×48	×40	×48

適合フォーマット	●DVD：DVD-ROM、DVD-Video ●C　D：CD-ROM Mode1、CD-ROM Mode2 (form1、form2)、CD-DA、CD-Extra、CD-I、Video CD、CD-TEXT、PhotoCD
平均アクセスタイム	●DVD-RAM：210ms　●DVD-ROM：160ms ●CD-ROM　：140ms
書き込み方法	●DVD-RAM：Random and Sequential ●DVD+R/+R DL/+RW：Random、Sequential and Multi-Session ●DVD-R/-R DL/-RW：Disc at Once、Incremental、and Multi-Border、Restricted overwrite(DVD-RW only) ●CD-R/-RW：Disc at Once、Track at Once、Session at Once Variable size Packets and Fixed size Packets
電源仕様	DC +5V±5%、+12V±10%
定格電流	5V：1.5A、12V：2.5A
動作温度	+5～+35℃ (パソコンの動作する温度範囲であること)
動作湿度	20%～80% (結露なきこと)
外形寸法	146(W)×165(D)×41.3(H)mm (フロントベゼル含まず)
質量	約700g (本体のみ)

安全のために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

〈警告表示〉　⚠ 警告　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

〈絵記号の意味〉　この記号は禁止の行為を告げるものです。　この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。

⚠ 警告

本製品を修理・改造・分解しない。
火災や感電、やけど、動作不良の原因になります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

本体を濡らさない。
火災・感電の原因になります。お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

内部をのぞきこまない。本製品はクラス1レーザー製品です。
内部のレーザー光線を直視すると視覚障害を起こす恐れがあります。

使用上のご注意

●本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。
故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。

●本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。
故障の原因になることがあります。
〔使用時/保管時の制限〕
●振動や衝撃の加わる場所　●直射日光のあたる場所　●湿気やホコリが多い場所　●温度差の激しい場所　●熱の発生する物の近く(ストーブ、ヒーターなど)　●強い磁力電波の発生する物の近く(磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など)　●水気の多い場所(台所、浴室など)　●傾いた場所　●腐食性ガス雰囲気中(Cl2、H2S、NH3、SO2、NOxなど)　●静電気の影響の強い場所
〔使用時のみの制限〕
●保温、保湿性の高いものの近く(じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど)　●製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがるような場所

●本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。
●落としたり、衝撃を加えない　●本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない　●重いものを上にのせない　●本製品のそばで飲食・喫煙などをしない

●アクセスランプ点灯／点滅中に電源を切ったり、パソコンをリセットしないでください。
故障の原因になったり、データが消失するおそれがあります。

●本体内部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

●本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
●洗剤で汚れを落とす場合は、必ず中性洗剤を水で薄めてご使用ください。　●ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。　●市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因になります。

●レンズには触れないでください。
音とびやデータの書き込み・読み込み時の不具合の原因になります。

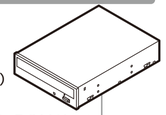
●メディアの取り扱いについては以下をお守りください。
●メディアを直接持つときは光沢のある場所に触らないようにしてください。両端をはさむようにして持つか、中央の穴と端をはさんでください。
●正しい再生をするために、振動や回転音が大きくなるなどのトラブルを防ぐため、メディアに紙やシールなどを貼らないでください。
●ひびのふったメディアや反ってしまったメディアは絶対に使用しないでください。また、割れたメディアをテープ類や接着剤で貼りあわせて使用しないでください。高速回転しますので、欠陥のあるメディアは危険です。
●メディアに異物(CD-Rメディアの仕切りなど)が付いていないことを十分ご確認の上、ドライブに挿入してください。異物が付いたまま挿入すると、故障の原因になります。

【ご注意】
1)本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2)本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3)本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4)本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
5)本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

1.準備しよう

内容物を確認します

□ にチェックをつけながら、ご確認ください。



- □ ドライブ(1台)
- ☑ セットアップガイド(本書/1枚)
- □ DVDツールズコレクション for DVR-S7260LEBK (CD-ROM/1枚)
- □ 取り付けネジ(4本)
- □ ハードウェア保証書(1枚)

ハードウェア保証書について
「ハードウェア保証書」と「保証規定」は、本製品の箱に印刷されております。本製品の修理をご依頼いただく場合に必要となりますので、大切に保管してください。

シリアル番号(S/N)をメモします

シールサンプル ▶

型　番　DVR-S7260LEBK
シリアル番号：A0A0000000XX
定　格：DC5V 1.5A　DC12V 2.5A
製造元 アイ・オー・データ機器

シリアル番号(S/N)は本製品底面に貼られているシールに印字してある12桁の英数字です。(例：A0A0000000XX)

↓ シリアル番号(S/N)を下の枠にメモしてください ↓

シリアル番号(S/N)は以下の際に必要な場合があります。

最新版ファームウェア等のダウンロード　http://www.iodata.jp/lib/
ユーザー登録　http://www.iodata.jp/regist/

各部の名称

ドライブ前面



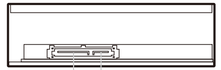
トレイ

緊急イジェクトホール
メディアが取り出せなくなった場合に使用します。

アクセスランプ
読み書き・イジェクト時に点灯/点滅します。

イジェクトボタン
トレイの出し入れを行います。

ドライブ背面



Serial ATAコネクター
パソコンのSerial ATAケーブルを接続します。

Serial ATA電源コネクター
パソコンのSerial ATA電源ケーブルを接続します。

注　意
- ●アクセスランプの点灯/点滅中は、パソコンをリセットしたり、電源を切ったりしないでください。故障の原因になったり、データが消失する恐れがあります。
- ●本製品にメディアを入れたまま移動したり傾けたりしないでください。本製品やメディアを破損します。
- ●ドライブ開閉時に音がしますが、それはドライブの仕様であり、故障ではありません。

2.接続しよう

ご注意
- ●お使いのパソコンによっては、BIOSの設定が必要です。本製品が認識されない場合は、パソコンのBIOSを確認してください。パソコンのBIOSの設定方法はパソコンの取扱説明書をご覧ください。
- ●Serial ATAインターフェイスをRAIDモードに設定しないでください。

1. パソコンと周辺機器の電源を切り、パソコンの電源ケーブルをコンセントから抜きます。
2. パソコンのルーフカバー、5インチベイのカバーを外し、本製品を取り付けます。
ルーフカバー、5インチベイのカバーについてはパソコンの取扱説明書をご覧ください。
3. 各ケーブルを接続します。

① Serial ATAケーブル

パソコン本体から出ているSerial ATAケーブルを、本製品のSerial ATAコネクターに接続します。

※本製品にはSerial ATAケーブルを添付しておりません。パソコン本体にSerial ATAケーブルがない場合は、別途ご用意ください。

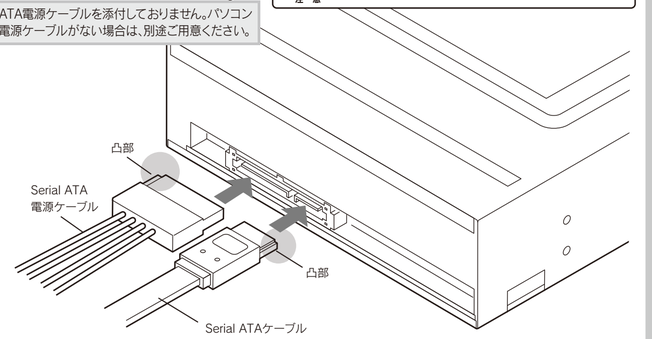
注　意　ケーブルには向きがあります
Serial ATAケーブルの凸部が右側、Serial ATA電源ケーブルの凸部が左側になるように挿入します。
逆向きでは挿し込めないようになっていますが、無理に挿し込もうとすると、コネクターが破損します。
※パソコンによってSerial ATAケーブルの形状が下図と若干異なる場合があります。Serial ATAケーブルであれば仕様は同じですので、凸部の向きにだけご注意いただき、ご使用ください。

② Serial ATA電源ケーブル

パソコン本体から出ているSerial ATA電源ケーブルを本製品のSerial ATA電源コネクターに接続します。

※本製品にはSerial ATA電源ケーブルを添付しておりません。パソコン本体にSerial ATA電源ケーブルがない場合は、別途ご用意ください。

注　意　ケーブルを抜き挿しするときは、ケーブル部分を引っ張らないでコネクターを持って抜き挿ししてください。



4. 添付のネジで本製品を固定します。
パソコンによって、ネジ穴の場所や数が異なります。詳しくはパソコンの取扱説明書をご覧ください。
5. パソコンのルーフカバーを取り付け、ケーブルや周辺装置を元に戻します。
6. Windowsを起動し、［マイコンピュータ］(または[コンピュータ])を開き、本製品のドライブアイコンが追加されていることを確認します。アイコンが追加されていれば、本製品をご使用いただけます。



↑(画面例：Windows XP、メディア未挿入、Fドライブとして認識している場合)

ご注意
- ●ドライブ文字（番号）は環境によって異なります。
- ●ドライブ名称は挿入されているメディアにより異なります。(例：Windows XPで空のDVD-Rメディアを挿入すると「CD-ROM」と表示されます。)

アイコンが追加されていない場合

- ●[表示]メニューの[最新の情報に変更]をクリックしてみてください。
- ●ケーブルの接続が正しく行われていることをご確認ください。(パソコンの電源を切り、再度ケーブルを抜き挿ししてください。)
- ●添付のCD-ROMに収録されているQ&Aをご覧ください。

てっトリ早く DVDを使ってみよう

Step1 用途に応じて添付ソフトウェアを選択してください。

データDVD/CDを作りたい

nero 9 Essentials Writing Solution Nero

「Nero 9 Essentials Writing Solution」をインストールすると以下の全てのユーティリティがインストールされます。

※他のデータライティングソフトやパケットライトソフトなどがインストールされている場合は、本ソフトウェアをインストールする前に全てアンインストールしてください。

Nero StartSmart Essentials	ランチャー	用途を選ぶだけでデータライティングソフト「Nero Express Essentials」を自動的に起動します。
Nero Express Essentials	データライティングソフト	データディスクや音楽CDなどを、このソフトウェア一つで簡単に作成することが出来ます。

シリアル番号
Nero 9 Essentials Writing Solution ：

※1 インストール時には異なる番号が自動的に入力されますが、問題ありません。

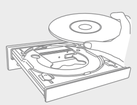
画面で見るマニュアル for DVR-S7260LEBK I-O DATA

本製品の「基本操作」や「困ったときには」などについて説明しています。

Step2 用途に応じて必要なソフトウェアをインストールしてください。

※収録されているソフトをお使いの場合には、Windowsを管理者（Administrator）権限でログオンしてください。

1 添付のCD-ROMを本製品に挿入します。
※ Windows 7/Vista®でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、はい（[許可]）をクリックしてください。



2 メニューが表示されたら[インストールする]をクリックします。

3 インストールしたいソフトをクリックします。

4 画面の指示にしたがってインストールします。

こんな時には…
インストールするソフトウェアによっては、シリアル番号入力画面が表示される場合があります。その場合シリアル番号は自動的に入力されますので、そのまま次の画面にお進みください。

再生できないときは?
DVDの映像ソフトやレコーダー、ビデオカメラで録画した映像の再生時、「互換性のあるコーデックやDVDデコーダがインストールされていない」などのメッセージが表示される。

お使いのパソコンでDVDビデオ再生ソフトウェアがインストールされていないため、再生できないことが疑われます。
DVDビデオ再生を行う場合は、別途、再生ソフトを準備してください。
※お使いのパソコンに付属のソフトウェアやOSによっては、DVD再生ソフトウェアがなくてもDVD再生できる場合がございます。DVD再生できるパソコン環境かにつきましては、お使いのパソコンメーカーにお問い合わせください。

てっトリ早く データDVDをつくってみよう

1 Nero StartSmart Essentials ショートカットアイコンをダブルクリックします。



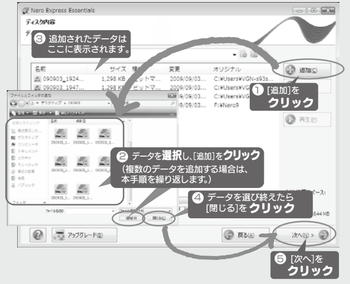
2 [リッピングと書き込み]→[データディスク書き込み]の順にクリックします。



3 [データ]→[データDVD]の順にクリックします。



4 [追加]ボタンをクリックし、書き込むデータを選択します。



5 本製品に書き込み先メディアを挿入します。



6 [現在のドライブ]に本製品を選択し、[書き込み]ボタンをクリックします。



後で追記可能なディスクにする場合
「後でファイルを追加可能にする（マルチセッションディスク）」のチェックをつけておくと、以後もファイルの追記が可能です。

困った時には…
添付CD-ROMのメニューより[Q&A]をご参照ください

それでもわからなかったら…
Nero
045-910-0255
受付時間… 10:00～12:30/13:30～17:00
月～金曜日(土日祝、特定休業日を除く)

パケットライトソフトについて

本製品は、パケットライトソフトを添付しておりません。パケットライトソフトが必要な場合は、別途、ご用意いただく必要があります。

参考

下記手順にて、Nero社ホームページより、無償、ノンサポート版のパケットライトソフト「InCD」をダウンロードいただくことが可能です。(2010年2月現在)
※「InCD」のご利用は、サポート外となりますため、あらかじめご了承をお願い致します。
また、「InCD」のご利用は、あくまで一例です。ご利用の環境に合ったソフトウェアのご使用をおすすめ致します。

●「InCD」ダウンロード手順
①Nero社ホームページにアクセスします。 http://www.nero.com/jpn/
②[サポート]→[サポートツール]を順にクリックします。
③[ツールとユーティリティ]をクリックします。
④表示されたページより、「InCD」をダウンロードします。

Nero Express Essentialsを使用する際のご注意

注意

●本製品以外での使用は保証できません。また、本製品で他のライティングソフトウェアを使用して万一障害が発生した場合は弊社ではサポートいたしかねます。ご使用のライティングソフトウェアメーカーにお問い合わせください。
●省電力機能を無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないで書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。
●マルチセッション・マルチボーダー(セッション単位でデータを追記することで。)記録したメディアの使用済み容量を知りたい場合は、「Nero Express」を起動し、[拡張メニュー]の[ディスク情報]から使用済み容量をご確認ください。
エクスプローラの[ファイル]メニューの[プロパティ]を選択すると表示される"使用領域"ではOSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。
●2層DVD±Rメディアにマルチセッションで書き込みを行った場合、他のドライブでは最初のセッションのみ読み込むことができます。
●一度でも書き込みに失敗したDVD+R/-R/CD-Rメディアは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。
また、書き込みに失敗したDVD+RW/-RW/-RAM/CD-RWメディアは「Nero Express」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。
なお、書き込みに失敗したメディアの保証はいたしておりません。
●DVD+RW/-RW/-RAM、CD-RWメディアの消去(初期化)は書き込みを行ったライティングソフトウェアを使用してください。
●いったん「Nero Express」と本製品で書き込みを行ったメディアに追記する場合は、必ず「Nero Express」と本製品を使用してください。
●ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、メディアへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。
●「Nero Express」が対応していないDVD/CDドライブの場合は、読み込み元ドライブ(コピー元)としてご利用いただくことができません。本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。
※本製品添付CD-ROMに収録されているソフトウェアは本製品にのみ対応しております。
●通常データを書き込んだCD-R/RWメディアを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWメディアに対応している必要があります。

困ったときには

nero 9 Essentials Writing Solution で困ったら…

1 ソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。
[スタート]メニューの[Nero 9]→[マニュアル]から起動します。

2 ホームページでサポート情報を見る。
http://www.nero.com/jpn/support.html

それでも解決しなかったら

3 サポートに問い合わせる。

株式会社Nero
TEL 045-910-0255
受付時間… 10:00～12:30/13:30～17:00
月～金曜日(土日祝、特定休業日は除く)

※お問い合わせの際にシリアル番号が必要な場合があります。
シリアル番号は、本紙表面の[参考:用途に応じて添付ソフトウェアをインストールしよう]→[添付ソフトウェアを選択します]→[シリアル番号]にてご確認をお願い致します。

http://www.nero.com/jpn/support.html

●E-Mail上記URLに掲載されている専用のメールフォームにてお問い合わせください。

DVDドライブ本体で困ったら…

1 添付のCD-ROMに収録されているQ&Aやソフトウェアの画面で見るマニュアルを確認する。

2 ホームページでサポート情報を見る。
●製品Q&A、Newsなど
http://www.iodata.jp/support/
●最新サポートソフト
http://www.iodata.jp/lib/

それでも解決しなかったら

3 サポートに問い合わせる。

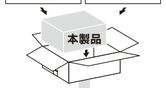
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
TEL[東京] 03-3254-1095
TEL[金沢] 076-260-3688
FAX[東京] 03-3254-9055
FAX[金沢] 076-260-3360
< ご用意いただく情報 >
製品名 / パソコンの型番 / OS
受付時間…9:00～17:00 月～金曜日(祝祭日を除く)
※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

修理について

修理をご依頼される場合は、以下の要領でお送りください。

ハードウェア保証書 / メモ
●氏名 ●住所 ●電話番号
●FAX 番号 ●メールアドレス ●症状

※メモの代わりにWeb掲載の修理依頼書を印刷してご利用いただくと便利です。



梱包は厳重に!
弊社到着までに破損した場合、有料修理となる場合があります。

紛失をさける為 **宅配便・書留ゆうパック** でお送りください。

〒920-8513
石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

●送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただいております。
●有料修理となった場合は先に見積をご案内いたします。(見積無料)
金額のご了承をいただいてから、修理をおこないます。
●内部データは厳密な検査のため、消去されます。何卒、ご了承ください。
バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップをおこなってください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。
●お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
●保証内容については、保証規定に記載されています。
●修理をお送りになる前に製品名とシリアル番号(S/N)を控えておいてください。

修理について詳しくは… **http://www.iodata.jp/support/after/**

著作権について

この製品またはソフトウェアは、あなたが著作権保有者であるか、著作権保有者から複製の許諾を得ている素材を制作する手段としてのものです。もしあなたが自身が著作権を所有していない場合か、著作権保有者から複製許諾を得ていない場合は、著作権法の侵害となり、損害賠償金を含む賠償義務を負うことがあります。御自身の権利について不明確な場合は、法律の専門家にご相談ください。

リージョンコードについて

本製品は、日本の地域コードである「2」に設定されています。ソフトウェアDVDプレーヤーなどで他の地域コードに設定した場合、弊社では保証いたしかねます。

本製品の廃棄について

本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例に従ってください。

●I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
●Microsoft、WindowsおよびWindows Vistaロゴは、米国またはその他国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。
●その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ：http://www.iodata.jp/support/
2010.06.22

Copyright © 2010 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved.